

みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議録

日 時：令和元年 11 月 5 日（火）16 時 10 分から 16 時 30 分

場 所：仙南クリーンセンター 4 階 研修室

出席者：構成員（仙南地域二市七町の市町長）、アドバイザー（県大河原地方振興事務所：千葉隆政所長・サイクルツーリズム有識者：湊慎一氏）、事務局員（大河原町商工観光課）
（資料名簿のとおり）

事務局（木村）

仙南広域の理事会後に会議の場を与えていただきましてありがとうございます。それでは、令和元年度みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議を開催いたします。本日、公務の関係で代理出席をいただいております、白石市村上商工観光課長様、丸森町宍戸商工観光課長様です。ご了解のほどお願い申し上げます。

申し遅れましたが、会議の進行、説明等については推進会議の事務局となっております大河原町商工観光課私、木村、課長の長谷川、係長の平野で進めてまいります。また、本日は、お忙しい中、推進会議のアドバイザーといたしまして、宮城県大河原地方振興事務所長・千葉隆政様、ロードバイクサークル・ファンライドセンダイ代表・湊慎一様に同席をいただいております。よろしくお願いいたします。

はじめに、みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議の会長であります大河原町長齋会長よりあいさつを申し上げます。

齋会長

ごく簡単にご挨拶させていただきます。仙南広域理事長には会議の設定に関しましてご配慮いただき厚く御礼申し上げます。また、千葉所長、ユーメディアの湊さん、アドバイザーの同席、またこれまでもご協力いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。本日は作業部会で議論を進めてきたその経過について報告をさせていただいて、なおかつ令和 2 年、来年度から事業を立ち上げているということで 首長さんの皆さんにお話しさせていただきましたけれども 多少予算の確保ということで 5 万円ほどの各市町の手出しをお願いしたいということでございます。また、県にはこの事業の向かう方法について特段のご理解をいただいておりますけれども、来年度、市町村振興総合補助金の活用についてですね、ご配慮いただければ大変ありがたいという風に考えているところでございます。さっそく進めていただきますようよろしくお願いいたします。

事務局（木村）

ありがとうございました。次にこの推進会議は平成 31 年 2 月 25 日に設立し、事業推進の内容について、仙南各市町の観光担当による作業部会で協議を進めてまいりました。事業計画案の説明の前に、これまでの経過を説明させていただきます。

事務局（長谷川）

《資料 1～4 ページに基づき説明》

事務局（木村）

これより議事に入らせていただきます。推進会議規約第 5 条により会長が議長となりますので、齋会長、よろしくお願いします。

齋会長

それでは議事に入らせていただきます。(1) 第 1 号議案 令和 2 年度事業計画(案)について、並びに(2)議案第 2 号 令和 2 年度収支計画(案) について簡単な説明をお願いします。

事務局（長谷川）

《資料 5～10 ページ、別紙モデルルート案に基づき説明》

齋会長

大変駆け足で第 1 号議案、第 2 号議案の説明をさせていただきました。ご意見、ご質問等ございましたらお出しいただきたいと思います。

(異議なしの声)

よろしいですか。それでは第 1 号議案、第 2 号議案につきまして、拍手で承認いただければと思います。(全員拍手)

ありがとうございます。本日、お時間とっていただき出席いただいております千葉事務所長、また湊さんに一言ずつお話ししていただく予定でございました。ほんのわずかな時間しかありませんが、千葉事務所長、何かアドバイスございましたらお願いいたします。

千葉事務所長

すみません。手短に。このルート図を拝見してですね、非常にもう進んでまして、いよいよだなという感じがしております、そういう意味では大河原町の事務局の長谷川課長さんほか皆様、作業部会の各市町の担当の皆様の努力というかですね、熱心な議論に敬意を表したいと思っております。今後もますます発展を期待しておりますので、よろしくお願いいたします。

齋会長

ありがとうございます。サイクリスト湊さん、アドバイスをお願いいたします。

湊アドバイザー

仙台の方で会社員をしております、ユーメディアという会社で仕事をしていますが、仙台の東北学院大学のサイクリング部出身で、今監督の方の仕事をさせていただいています。仙南地区ですね、あんまり私、実はこの話に触れるまでは自転車で来たことがなかったエリアなんですけども、走れば走るほどおもしろい場所がいっぱいあってですね、そのポテンシャルの高さというのが改めて来るようになってよく分かるというようなことを最近感じています。今ちょうど水害で影響を受けられました丸森町さんなんかですね、私のやっているサイクリングのメンバーがですね、ちょうど前の週が丸森のサイクリイベントだったも

のですから、そういったことを通じて、ボランティアで実際足を運んでいるメンバーも複数おられます。ですので、サイクリングと観光ということ以外にもやっぱり地域と関係を作ってやっぱり他人事じゃないなと地域感をもった方が増えているということが、自転車を通じて私本当に今週先週と感じましたので、いろんな意味で交流を深めていく一つの手段になるんじゃないかなと思いますので、今後もアドバイス等々含めてお手伝いさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

齋会長

どうもありがとうございました。繋がるということをですね、改めてこの事業の推進の中でもみなさんと一緒に考えていくことができればと思っています。ガーデンツーリズムも同じようにやっておりますので、連携よろしくお願いいたします。それでは議事一切を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

事務局（木村）

令和 2 年度事業計画、収支計画についてお認めいただきありがとうございました。次第のその他といたしまして、本推進会議において、令和 2 年度各市町負担金 5 万円の決定、予算に上程いただく旨、通知として発出させていただきます。また、今月中に大河原地方振興事務所に振興総合補助金の令和 2 年度要望をあげさせていただきますので、よろしくお願いいたします。別件といたしまして、大河原地方振興事務所長様より、情報提供があるとのことですので、本会議終了後お時間をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、閉会となりますが、閉会のあいさつとしまして推進会議副会長であります柴田町長 滝口副会長にお願いいたします。

柴田町長 滝口副会長

サイクルツーリズムとフラワーツーリズムは表裏一体でございますので、仙南の魅力をですね、全国にサイクリスト情報発信をしていきたいという風に思っております。そのためには連携が一番大事でございますので、よろしくお願いいたします。では終わります。

《千葉事務所長より、移住定住に関する資料配布、情報提供》

齋町長

ありがとうございます。

事務局（木村）

ありがとうございました。これを持ちまして、令和元年度みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議を閉会いたします。ありがとうございました。